

20	生活文化局	2020大会に向けた東京文化プログラムの展開
事業概要	<p>「史上最高のオリンピック・パラリンピックの実現」に向けて、大会組織委員会や国及び民間団体などと連携を図りながら、アーツカウンシル東京の活用等により、東京の多彩で奥深い芸術文化の魅力を国内外に発信する「東京文化プログラム」を展開している。</p>	
これまでの経過	<p>【文化プログラムについての検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都の芸術文化振興における基本指針であり、東京2020大会に向けた文化プログラムの先導的役割を持つ「東京文化ビジョン」を平成27年3月末に発表 ・第22回東京芸術文化評議会（平成29年1月19日開催）において、「2020年までの東京文化プログラム展開プラン」を報告 <p>【東京文化プログラムの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化プログラムを先導するリーディングプロジェクトとして、「東京キャラバン」及び「TURN」をリオや国内各地で実施 ・東京都、(公財)東京都歴史文化財団及び(公財)東京都交響楽団が2020年に向け、平成28年秋から実施する4年間の事業を「東京文化プログラム」として展開することを平成28年9月に発表 ・平成29年度は、様々なジャンルの300を超える事業により、東京の多彩で奥深い芸術文化の魅力を国内外に発信 ・平成29年11月には、2020年に向けて実施する東京文化プログラムを「Tokyo Tokyo FESTIVAL」と銘打ち、集大成となる文化事業を展開することを発表 ・新たに展開する象徴的なプログラムとして、「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の中核を担う事業を創出するため、大規模な企画公募を展開。(国内外から寄せられた応募総数2,436件の企画案から平成30年8月に13件の実施企画を決定) 	
現在の進行状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京キャラバン」、「TURN」など東京2020大会に向けて推進してきた取組や都立文化施設における展覧会・公演など既存の文化事業のさらなる展開を図る。 ・「Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成」等、芸術団体・民間団体・民間企業等が実施する文化事業への助成により、多くの方々が文化プログラムに参加できる機会づくりを推進 ・「Tokyo Tokyo FESTIVAL 企画公募」で採択した13事業を「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」と総称し、令和元年9月より順次展開。 ・文化プログラムの認知度向上、気運醸成を目的に、東京都が推進する文化プログラム全体の取組を「Tokyo Tokyo FESTIVAL」と銘打ち、コンセプトコピー及びステートメントを活用しながら戦略的にプロモーションを展開 ・「オール東京」での文化面の盛り上がりを醸成することを目的に、都内区市町村等が開催する文化事業・イベントを対象として連携を呼びかけ、実施 ・東京2020大会に向けた気運醸成のため、SNSを含めた戦略的な広報展開を行うとともに、時宜を得たPRイベントを開催し、Tokyo Tokyo FESTIVALのコンテンツラインナップに係る情報を発信 	

<p>今後の見通し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東京 2020 大会に向け、「東京文化ビジョン」、「2020 年までの東京文化プログラム展開プラン」や、東京芸術文化評議会における議論等を踏まえ、既存の文化事業の展開に加え、企画公募で採択した企画の実施、「オペラ夏の祭典 2019-20 Japan⇄Tokyo⇄World」、「サラダ音楽祭」など象徴的なプログラムを実施 ・東京文化プログラム全体の取組を、「Tokyo Tokyo FESTIVAL」として、戦略的な広報展開を行うとともに、国内外から注目される PR イベントの開催などによるプロモーションを展開 	
<p>問い合わせ先</p>	<p>生活文化局 文化振興部 企画調整課</p>	<p>電話 03-5320-7736</p>